



日本共産党杉並区議会議員

週刊

# こんにちは 山田耕平 です

2012.11.15 No.95

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1  
TEL 090-9973-0941  
ホームページ  
<http://yamadakohei.jp>

## 11月16日解散、12月4日公示、16日投開票の見通し いよいよ解散総選挙！ 政治を変える時

### 総選挙で議席倍増以上を 国政も都政も変えるチャンス

野田首相が十四日の党首討論で「十六日の衆院解散」を明言したことから、年内に解散・総選挙が行なわれる見通しです。十二月十六日に投開票が行われることも確実な状況で、その場合、都知事選挙と同日投票となります。

今回の総選挙は「国民が主人公」の新しい政治へ転換する「大きなチャンス」でもあります。ぜひ、日本共産党の躍進に力をおかけください。

### 国民の声・願いととも

私が区議会議員となり、二年目が過ぎました。今、実感していることは、国政の根本問題を変えなければ、区民の生活や暮らしを守り切れないという実態です。

例えば、今回の一般質問で取り上げる「保育制度改悪（下記参照）」は、国が保育制度の破壊を強引に推し進めた結果、自治体の力だけでは抗しきれない内容となっています。

また、消費税増税やTPP参加、原発依存やアメリカ言いなりなど、多くの国政の問題をまとめて変える機会が、今回の総選挙です。

私も住民の暮らしを守る地方議員の一人として、真に国民が主人公となる社会をつくるために全力を尽くします。

### 11月11日の100万人集会の会場で配布されていたチラシ

配布していたのは、一般の市民団体で、これまでは「共産党」のことはよく知らなかったとのこと。

「反・脱原発のためには、共産党にも伸びてほしい」とのことで、ビラを配っていました。文面を見る限り、積極的に共産党を応援する立場では無いようですが「反・脱原発を実現するため」に、共同を広げてくれているようです。

こうした期待の声に応えることが、今こそ求められています！

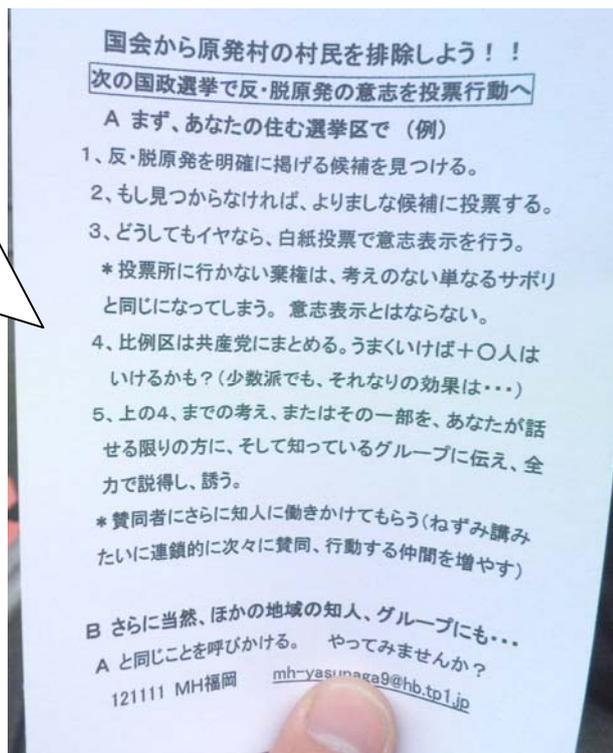
### 区議会第四回定例会「保育について」一般質問

11月19日より杉並区議会第四回定例会が行なわれます。20日の午後（遅れた場合は翌21日）一般質問も予定しています。ぜひ、傍聴にお越しください。

質問骨子

保育について

- ◇認可保育所の増設で保育待機児童の解消を
- ◇子ども子育て関連3法の問題について



石原都製を転換し、革新都政の実現を

# 宇都宮けんじさんと都政を変えよう！

中野区で開催された集会で  
会場からの質問に応える宇  
都宮さん



都政を歪めてきた石原都政を転換し、都民の手に都政を取り戻しましょう。

同じ、全力を挙げます。

宇都宮健児さんは、弁護士として、多重債務問題をはじめ、貧困問題に長く関わってきました。リーマンショックのあった〇八年暮れから翌年にかけて行なわれた「年越し派遣村」では名誉村長を務めました。完全無派閥の弁護士として、初めて日弁連会長となり、人権擁護活動や、東日本大震災と原発事故の被災者・被害者支援などに取り組んできました。日本共産党は、宇都宮さんの勝利のために広く共に、

石原都知事が辞任し、十一月二十九日・都知事選挙の告示、十二月十六日・投票で都知事選挙が行なわれます（解散による衆議院選挙と同時投票）。「人にやさしい東京をつくる会」は、前日本弁護士連合会会長の宇都宮健児さんの立候補を発表しました。

## 脱原発・脱貧困 脱石原都政 都民の手に都政を取り戻すために

## 東京を変える4つの柱

- ① 原発の無い社会へ  
東京から脱原発政策を進めます。
- ② 誰もが人らしく生きられるまち、東京を作ります。
- ③ 子どもたちのための教育を再建します。
- ④ 憲法の生きる東京をめざします。

## 育メン日誌

### 反原発 100 万人集會に参加

11月11日に行なわれた「反原発100万人集會」に家族揃って参加しました。あいにくの雨にも関わらず、国会周辺は人人人！反原発・脱原発の世論は拡がり続けていることを実感しました。

雨の中、息子もカッパを着て頑張りました。息子はカッパ・長靴が大好きで、会場に到着すると大興奮。参加者の掛け声に合わせて手を振り回していました（笑）

集會の参加者やスタッフは、子連れに参加者に丁寧な対応と配慮をしてくれるので、いつも本当に助かっています。市民が自発的に集まり、運動を作っていく新たなスタイルですね。



手を振り回しています。



国会周辺は集會参加者で埋め尽くされました。

## 首都直下型地震への備え

# 無料簡易耐震診断のご利用を！

首都直下型地震の危険性が叫ばれる昨今、ご自宅の防災対策は行なわれているでしょうか。

防災対策で重要なのは、「ご自宅の耐震化」です。杉並区では、無料で住宅の簡易診断を行っており、東日本大震災後は、その予算も大幅に拡充されています。

簡易診断の対象は旧耐震基準で建てられた1981年（昭和56年）以前の建物です。

阪神・淡路大震災の際は、旧耐震基準で建てられた住宅の約7割が小破以上の被害を受けたと言われています。

まずは、ご自宅の築年数を確認し、旧耐震基準で建てられている場合には、簡易診断を受けることをお勧めします。

### ◇ 対象

旧耐震基準で建てられた1981年（昭和56年）以前の建物（木造・非木造ともに対象）。

### ◇ 料金 無料

### ◇ 問合せ

杉並区 建築耐震改修担当  
03-3312-2111

### ◇ ご相談

山田耕平 090-9973-0941



耐震診断のパンフレットもご覧ください。

ご自宅の防災対策に、ご活用ください